

立憲とちぎボトムアップ宣言

活動原則

栃木からまっとうな政治の実現へ全力を尽くします。

私たちは、一人ひとりが立憲民主党の理念を体現する実践者であり続けることを。

私たちは、常に現実を直視し課題と向き合う地域政治の変革者であり続けることを。

私たちは、新しい政治を築くために立ち上がる市民の伴走者であり続けることを。

草の根

「草の根民主主義」を標榜する我が党は、党員、協力党員、立憲パートナーズをはじめとする市民と連携し、現場の切実な声に根差した政治の実現をめざしています。私たち立憲とちぎは、生活者としての立場を原点として、暮らしの中から問題意識を持ち、政治参加しようとする市民に最も近い存在です。常に、声を上げづらい環境に目を配り、小さな声に耳を傾けながら、公正公平な社会を実現するために、多様な声を代弁する「ボトムアップの政治」の実践者であり続けます。

立憲主義

私たちは、「国民主権」、「基本的人権の尊重」、「平和主義」の三大原則を掲げる日本国憲法の重要性を知っています。日本国憲法の価値を深化させ、立憲主義に則り、情報公開と熟議の徹底を通じて日本の民主主義を新しいステージへ進め、オープンで活力のある地方議会へと改革を進めます。

多様性

子ども、若者、女性、障がいのある人、LGBTQ+…。政治がこれまで十分に目を向けていなかったことでのゆがみを、私たちは暮らしに根差した地域の中で感じています。みんなの生きづらさを少しずつでも解消し、多様性を認め合い、それぞれが尊重される寛容で、助け合うことができる優しい社会へ。私たちは地域からの政策づくりで実現をめざします。

生活の安心

新型コロナウイルス感染症拡大の下での医療崩壊や、度重なる豪雨災害等への対応の不備など、行き過ぎた「小さな政府」「身を切る改革」により生活へ負の影響が出ています。安易な人員・経費の削減による住民サービスの切り捨てではなく、地域の雇用を守り、つくり、教育、保育、医療、介護など命と暮らしを守るベーシック・サービスを地域から拡充することで、身体的、精神的に健康であり続ける社会をつくれます。

誰もが自分らしく生きられる社会、ボトムアップの政治の実現をめざします。

立憲とちぎキャラクター
「立憲とっぴー」



みんなの声をもっと聴きたい。

そう思ったパートナーロボットは、より多くの声を聞くために大きな耳を頭部に搭載しました。

貴方を守ります。貴方の声を聞かせてください。

まだ作りかけの未来を作るのはこのロボットではなく、貴方の声です。